



●NO. 544 2012/5 第1例会●



テーマ 『 Let' s Enjoy Rotary 』

- 創立日：S33年1月10日 ●RI加盟認証日：S33年2月6日
- 会長：沓名俊裕 ●会長エレクト：大見 宏 ●副会長：石川 博 ●幹 事：永谷文人
- クラブ会報：神谷 研 寺田孝司 恒川憲一
- 例会日：毎週金曜日 12：30～13：30 ●例会場：碧海信用金庫本店3F／安城市御幸本町15-1
- TEL：0566 - 75 - 8866 ●FAX：0566 -74- 5678
- Email：anjo-rc19580206@katch.ne.jp ●HP：<http://www.anjo-rc.org>

第2685回例会

2012年5月11日(金)12時30分から13時30分
 司会者：小野田真代君
 ソング：「君が代」、「奉仕の理想」
 卓上花：和シャク(サツキ)
 ゲスト：富岡里美君(安城)
 ビジター：畔柳博文君(三河安城)

出席報告

会員57名 出席義務者46名 出席35名 欠席11名
 出席免除者の出席10名 出席率80.35%
 修正出席率 4月13日 第2682回例会 100%
 4月20日 第2683回例会 94.54%

新入会員

※新入会員紹介

奥島正衛君：三河安城クリニック院長
 ご入会おめでとうございます。

紹介者：石原昭君

我社の優秀な産業医です。

《入会あいさつ》

伝統と歴史ある安城ロータリークラブに入会させて

頂きました。三河安城クリニックとは、地域に根ざした

名前にしたかったので、命名しました。施設内で健康診断を行うだけでなく、H12から検診車で企業内検診をはじめた。

よろしく願いいたします。

(お祝いの言葉)

親睦活動委員会 委員長 横山真喜男君

入会おめでとうございます。毎週例会に出席する義務とは、積極的に参加するということです。中には趣味がRCという人もいますが、積極参加でロータリーライフを楽しんで下さい。



会長挨拶 会長 沓名俊裕君

1. 第11回理事会報告

- ・新入会員の亀島深里さんの入会が承認されました。
- ・次年度収支予算書が承認されました。

2. ジャズ例会

4/27(金) 初寿司にて行われました。

会場委員会：山口研委員長ほか36名の参加がありました。



3. ガバナー補佐ご苦労さん会

4/28(土) 川本にて 33名の参加がありました。



4. 東日本デモンストレーション

5/9(水) 石川博君の会社にて
 120名の参加者がありました。

炊き出しの「うどん」を作り
 参加者に
 食べて頂きました。



今月のお祝い 《会員誕生日祝》 石原 昭君(5/17) 山口佳久君(5/29)

《夫人誕生日祝》杉浦矩子様(5/6) 兼松佳子様(5/26) 寺部直子様(5/27) 山口尚子様(5/28) 鳥居佳代様(5/30)

《結婚記念日祝》成瀬介宣・恵子ご夫妻(5/3) 神谷 研・紀子ご夫妻(5/6) 杉本汎平・千恵子ご夫妻(5/8) 新田高広・綾子ご夫妻(5/8)

沓名俊裕・真祐美ご夫妻(5/12) 川合昭道・礼子ご夫妻(5/14) 清水正幸・加代子ご夫妻(5/22) 内藤教恵・康広ご夫妻(5/28)



5. 来週 5/18 (金) の例会に、千田毅ガバナーエレクトが来訪予定です。

6. 報告事項

①宮里藍ちゃんが、4/22 ロッテ選手権優勝。
アメリカツアー4季連続通算8勝目。

2009年1勝・2010年5勝・2011年1勝
2012年1勝 (今回)

日米通算23勝 生涯獲得賞金 4億円突破

②ロボット掃除機「ルンバ」当たる!

「おめでとう!」

ホリデスポーツクラブ会員紹介キャンペーン

◎当選 山口研君

③金環日食

- ◆5/21 (月) ・東京 7:34
- ・名古屋 7:31
- ・大阪 7:29
- ・福岡 7:25

安城市の時間



要目	予定時刻
日食開始	6:17
金環開始	7:29
日食最大	7:31
金環終了	7:33
日食終了	8:57

(あいさつ)

元気印の会社紹介

本日紹介する会社は、「笑顔創造」こと、任天堂株式会社です。

任天堂株式会社 代表取締役社長
岩田 聡氏



1959年12月52歳
札幌市出身
時価総額1兆4166億円
筆頭株主 山内博9.9%
(創業家 現相談役)
創業者山内房治郎が花札の製造を始め企業。

- ◆1902年 日本初のトランプ製造
- ◆1953年 日本初のプラスチック製トランプ製造
- ◆1962年 大阪証券取引所一部上場(1983年 東証一部へ)
- ◆1983年 家庭用テレビゲーム機「ファミリーコンピュータ」発売
- ◆2002年 代表取締役社長に就任(2000年入社)

◆2006年 家庭用テレビゲーム機「Wii ウィー」を発売

◆2009年3月期決算 過去最高益を計上

売上高 1兆8,386億円

経常利益 4,486億円

純利益 2,790億円

スマートフォンゲーム市場

(グリーン、DeNA勢力の拡大)



◆2012年3月期決算

上場以来40年目にして

初の赤字計上

大幅値下げ

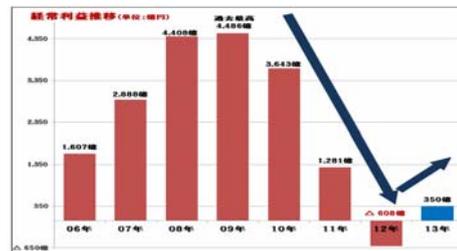
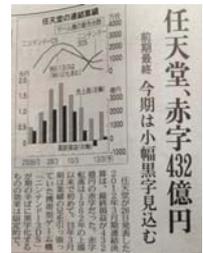
“売れば売るほど赤字”

売上高 6,476億円

経常利益 ▲608億円

純利益 ▲432億円

《V字回復を目指す》



お客様は何を求めているのか?



「ソフトを楽しみたい、
そのためにハードがある」



新商品開発にいかす

この経験をロータリークラブに置き直してみると、
“ロータリークラブは地域社会の笑顔のために!”
となると思います。

幹事報告 幹事 永谷文人君

*次年度理事会を、例会終了後行います。

*5/25(金)さくら学園での移動例会です。出欠報告下さい。

*次年度合同委員会6/1・8、次年度理事会6/15の出欠報告をしてください。

*次年度理事・委員長の方は、計画書原稿をワードデータ



で提出してください。

※5/24(木)三河安城RCとの合同コンペです。参加されます方は本日¥5000集金いたします。

※5/18(金)予定しておりました、安城学園IACの例会見学は都合により次年度に延期いたします。

※奥嶋正衛君本日入会です。委員会は出席委員会です。よろしく願いいたします。

委員会報告

◇今月のお祝い

- ・親睦活動委員会 磯貝廣治君
別項へ掲載

ニコボックス報告 近藤裕保君

本日のニコボックスメッセージ紹介



卓話

クラブフォーラム

- ・テーマ：新会員による「ロータリーの友」発表
- ・担当者：雑誌委員会 委員長 富岡里美君



雑誌月間は4月だったが、日程交換で本日にまりました。

新入会員の方々に、「ロータリーの友」2012年5月号を読んでいただきましたので、印象に残った記事について、順番に紹介していただきます。

・卓話者

◀兼松信吾君▶



横組 P.11-31 の中で、印象に残った所は次です。

P.11-17 心は共に 「ロータリー、多岐にわたる活動」

被災地の支援を行っている全国のRCの活動の紹介記事です。

P.18-21 「海からの恵み」

地元の経済復興に貢献する日本のロータリアンを紹介する記事です。

P.22-24 「私を変えた一冊 (1)」

P.25-29 視点 10名のガバナーからの言葉

P.30-31 よねやまだより 「ありがとう、ロータリアン！ 福島の今を世界に伝えたい」

米山学友 朱美善 (ジュミツ) さん

◀青山竜也君▶



横組 P.25-29 ガバナーのページ「視点」

第2660地区の事例「ロータリーの友情と絆」岡部泰鑑ガバナー

新クラブの創立にあたり、昨今RCに入りたいが時間問題で入れない若者を考え、ガバナー主導のため親クラブなし、早朝例会、事務局は会長のパソコンの中、連絡はすべて電子メールで会費は1回1500円というクラブがRIの加盟承認を受けました。

第2690地区の事例「ガバナー職を振り返って」伊藤文利ガバナー

地区大会開会式に国際大会をまねて11人のガバナー補佐と67人のクラブ会長が手をふって入場行進を実現したところ、会場が大変盛り上がりしました。

第2700地区の事例「職業奉仕とロータリー」小山田浩定ガバナー

職業奉仕はロータリーの基本ですが、私は難しく考える必要は無いと思っています。なぜならロータリアンは、入会した時から十分に職業奉仕を実践していると言えるからです。・・小山田ガバナーのお話は、内容が深く感動しました。

◀小野田真代君▶

横組 P.1-10

世界に広がるRCはすごいなと実感しました。

P.5からは「職業奉仕」を考えると題した第2500地区PG足立功一さん、第2760地区PG片山主水さん、第



2710 地区 PG 諏訪昭登さんの対談です。司会進行は第2680 地区 PG 安平一彦さん（ロータリーの友編集委員会編集長）そんな中で、片山 PG は、「職業奉仕は、各人が、その職業上において最良の奉仕をすること。」と仰っておられます。

また、安平 PG はまとめて、「ロータリーの奉仕の理念に精進していけば、profit（食い扶持）はあとからついてくるとというのがロータリーの神髄だと思います。」と纏めています。



P.22-23 「私を変えた一冊(1)」を読んで、ふと今自分に置き換えると、私は「30代にやっておきたい17のこと」という本が、私を変えた本になります。

P.37-44 「ロータリアンのための水と衛生入門」興味を盛ったのは、P.38の「水問題に取り組む」という記事でした。いかに世界は水問題が深刻なのかが、よく分かりました。

◀成田孝則君▶



縦組 P.16-18 「友愛の広場」から、塩宏さん（鳥取県）の寄稿文「老後は忙しいのが長生き」超高齢社会の中で、超高齢である100歳以上の割合が年々増加傾向にあり、2010年以降4万人を超えました。現在活躍されている100歳現役医師で、聖路加国際病院委員長の日野原重明さん（東京銀座新ロータリークラブ会員）や百歳で世界一周講演旅行をされ、現在105歳の昇地三郎さんはほんとうにお元気で今も社会貢献をされています。

成功した経済人にも長寿者は少なくありません。例えば、中山素平（日本興業銀行元頭取・九九歳）電力の鬼と言われた松永安左エ門（東京電力の大株主・九五歳）出光佐三（出光興産創業者・九五歳）松下幸之助（パナソニック創業者・九四歳）ら、日本の財界をリードした錚々たるメンバーです。こうした長寿経営者の健康法は「経営学」「企業長寿学」の要素と共通する部分が多く、

経営者にとって大いに教訓となるものです。

定年後もなんらかの仕事を続けて、ある程度社会的な評価を得続けている人は、平均で5年以上長生きしていることがわかってきました。仕事上での喜びや満足、達成感や成功が長生きをもたらすからだと思うのです。100歳長寿者のアンケート調査を見ると、若い時に困難と直面しても、それを克服し成功した人が多いようです。

「仕事の成功」が結果的に寿命の長短に関わっているのは事実のようです。「社会とのつながり」も大きな要素であり、社交ネットワークが広い人ほど、長生きできるようです。健康で長生きするための最も簡単な投資は地域で社交の輪を広げることなのかもしれません。

ロータリークラブに入り新しい友を作り社交の輪を広げましょう。



例会場卓上花（和シャク）



<トピックス> 五月の節句

◆鍾馗（しょうき）は魔よけの神様です。

鍾馗の縁起については諸説あるが、もともとは中国の唐代に実在した人物だとする以下の説話がよく流布している。

ある時、唐の6代皇帝玄宗がマラリアにかかり床に伏せた。玄宗は高熱のなかで夢を見る。宮廷内で小鬼が悪戯をしまわするが、どこからともなく大鬼が現れて、小鬼を難なく捕らえて食べてしまう。玄宗が大鬼に正体を尋ねると、「自分は終南県出身の鍾馗。武徳年間（618年-626年）に官吏になるため科挙を受験したが落第し、そのことを恥じて宮中で自殺した。だが高祖皇帝は自分を手厚く葬ってくれたので、その恩に報いるためにやってきた」と告げた。

夢から覚めた玄宗は、病気が治っていることに気付く。感じ入った玄宗は著名な画家の呉道玄に命じ、鍾馗の絵姿を描かせた。その絵は、玄宗が夢で見たそのままの姿だった。

玄宗は、鍾馗の絵姿には邪気を祓う効力があるとし、世の中に広めさせた。

これが日本に渡来してきて、五月の節句の魔よけとして飾られるようになりました。

（出典：ウィキペディア）